

平成29年度 鶴見高等学校 不祥事ゼロプログラム検証結果

項目	目標	行動計画
成績処理、調査書作成	成績処理業務に係る事故を未然に防止する。 調査書作成業務に係る事故を未然に防止する。	○平成29年7月に、成績処理支援システムに関する校内研修会を実施した。 ○定期テスト後、学期末での入力データの点検について、その手順を徹底するための文書を作成し、朝の打合せで説明した。 ○平成29年6月に、調査書作成について、3学年職員等関係職員を対象とした職員研修会を実施した。 ○平成29年12月に、誤った調査書の発行を防ぐための、職員研修を実施した。
個人情報保護	個人情報の流失を未然に防止する。	○平成29年4月に、外部記録媒体の適正な管理について研修を行った。 ○平成29年5月、11月に個人情報の取り扱いについて、研修を行った。
私費会計、現金管理	私費、部費、校内販売に係る事故を未然に防止する。	○顧問会議等を通じて、部費に関する出納帳、領収証の保管を徹底し、部費をはじめ私費の徴収・決算報告について保護者あての通知について様式を整え、適切に行うよう徹底した。 ○学年費や校章等の販売において正確に把握し現金事故が起きないよう複数で対応した。 ○平成29年5月中に、「私費会計事務処理の手引き」をもとにして校内説明会を開催し、正確な内容の把握を徹底した。 ○不正経理に関しては、全期間を通して、通知、資料等を活用して、朝の打ち合わせや職員会議等で、随時意識を喚起した。
生徒理解、教育相談	生徒指導、教育相談などに適切に対応する	○平成29年4月、7月、12月に、不登校や心の病にかかっている生徒について、職員同士で情報を共有した。
交通事故・酒酔い、酒気帯び運転	交通事故の発生、酒酔い・酒気帯び運転を未然に防止する。	○全期間を通して、通知、資料、新聞記事等を活用して、朝の打合せや職員会議等で、随時意識を喚起し、交通事故、酒酔い・酒気帯び運転の撲滅を目指した。 ○平成29年12月に、交通事故・交通違反の防止について研修を行い、事故防止についての意識を高めた。
入学者選抜	入学者選抜に係る注意	○平成29年12月、1月に入学者選抜に係るマニュアルや点検体制についての研修を行った。
セクハラ、わいせつ行為	セクハラ、わいせつ行為を未然に防止する。	○全期間を通して、通知、資料、新聞記事等を活用して、朝の打合せや職員会議等で、随時意識を喚起した。 ○平成29年7月に、セクハラ防止の研修を行った。
体罰防止、人権に配慮した指導	体罰防止、人権に配慮した指導を行う。	○全期間を通して、通知、資料、新聞記事等を活用して、朝の打合せや職員会議等で、随時意識を喚起した。 ○平成29年10月に、体罰防止、人権に配慮した指導についての研修を行った。